



学校

だより

横浜市立今宿小学校

＜今宿小学校学校教育目標＞

- 一人ひとりのよさを生かし、基礎基本の身についた子を育てます。
- 社会のルールを守り、豊かな人間関係を築ける子を育てます。
- 命のすばらしさや大切さを知り、心身の健康を自ら増進する子を育てます。
- 様々なふれあい活動を通して、お互いを認め合い共に生きる喜びを味わえる子を育てます。
- 様々な体験活動を通して、社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。

心と体の健康

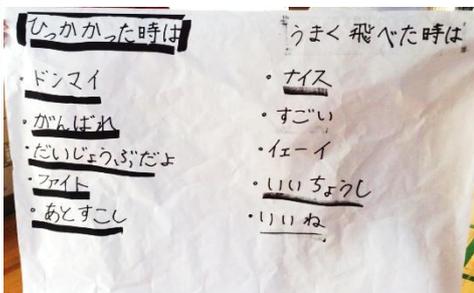
副校長 島田 恒弘



協力してシーツをたたむ

先月の4年愛川宿泊体験学習で、本校今年度の宿泊学習がすべて終わりました。自分たちで決めたテーマ達成のために集団で取り組み、友達や自然などとの様々なふれあいを通してひと回り大きく成長した子どもたちです。家族で旅行するのは違い、自分だけの思いでは行動できないことや自分だけの力では成し遂げられないことを、我慢したり協力したりして達成したことがその成長につながっています。

さて、先月、長縄集会を行いました。これは本校「体育・健康プラン」の「体力向上1校1実践運動」で謳っている活動で外遊びに親しむきっかけになることを願って行っています。



クラスによっては、「あきらめない」「努力」「協力」「寛容」などの目標を掲げて、学級経営に生かしていることもあります。回数を数えて取り組んではいますが、他のクラスとの競争ではなく、自分たちの決めた目標に向かって活動しているということです。

もし、他のクラスとの競争で勝つことのみを目標に掲げたらどうなるでしょう。「〇〇さんがいるから勝てない」「なにやってんだ！」など冷たい空気に包まれてしまい、心も体も健康に育てられなくなってしまいます。

学校での活動はこのように、集団で行うことの意義を大切にしています。そして集団だからこそ育つ心と体の健康という考え方で子どもたちを指導しています。子どもたちはやがて大人になり、社会を支える一員となります。その時に学校で「あきらめない」「努力」「協力」「寛容」などを経験したことが、自分勝手ではなく、他者と協働して物事を成し遂げる土台になってほしいと願っています。

家庭や地域に帰った児童は、そこでもいろいろな経験を積み、大人の背中を見て成長しているのだと思います。今後とも、心と体の健康に向けて、ご理解とご協力をお願いいたします。